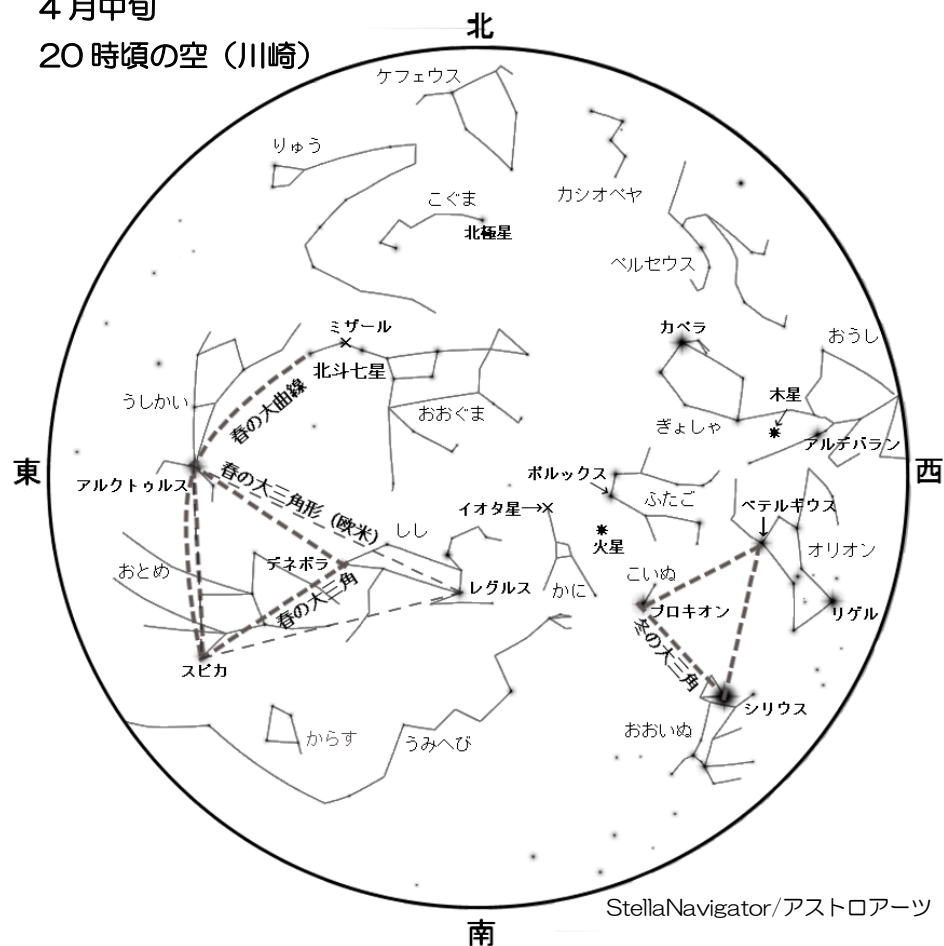


アストロテラス 夜間一般公開

*このリーフレットは科学館天文サポーターの協力により作成しています。

4月中旬
20時頃の空（川崎）



4月の星空

春の星座が輝いています。

北の空高く、おおぐま座のしっぽの位置に並ぶ北斗七星。これは、よくひしゃくの形に見立てられます。その柄の部分の延長すると、うしかい座の1等星アルクトゥルス、おとめ座の1等星スピカが見つかります。この曲線は春の大曲線と呼ばれています。

また、アルクトゥルス、スピカ、しし座の2等星デネボラをつないでできる三角形は春の大三角と呼ばれています。欧米ではデネボラではなくレグルスを用いて大三角と呼ぶこともあるそうです。

西の空には冬の星座が残っていて、ベテルギウス、プロキオン、シリウス、3つの1等星を結ぶ冬の大きな三角形も見つけやすいでしょう。木星や火星も西空に輝いています。

これからの天体現象

●注目現象

- | | | |
|----|-----|--|
| 4月 | 3日 | 月が木星に接近 |
| | 5日 | 月が火星に接近 |
| | 22日 | 4月こと座流星群が極大
見頃は22日深夜から23日未明。極大時刻は放射点が低い。
空の暗い所では1時間に10~15個程度。
月の条件は比較的良い。 |
| | 25日 | 夜明け前 月が金星と土星に接近 |
| | 27日 | 金星が最大光度（マイナス4.8等） |
| | 30日 | 月が木星に接近 |
| 5月 | 4日 | 月が火星に接近 |

●月の満ち欠け

- | | | |
|----|-----|----------------------|
| 4月 | 13日 | 満月（2025年で地球から最も遠い満月） |
| | 21日 | 下弦 |
| | 28日 | 新月 |
| 5月 | 4日 | 上弦 |

（参照：国立天文台 HP）

4月の観望天体（予定）

【ミザール】

北斗七星のひしゃくの柄の端から2番目に位置する星がミザール(2等星)です。ミザールのすぐ近くには4等星のアルコルがあり見かけの二重星として知られております。また、ミザール自身も4つの星からなる四重連星でそれぞれの星が互いに公転しています。

【かに座イオタ星】

かに座の北よりにある4等星です。アストロテラスでは肉眼でやっと見えるかどうかの明るさですが、望遠鏡で見ると4等星と7等星からなる二重星であることが分かります。（軌道周期が6年以上の実視連星と考えられています。）

色の対比が美しいことから、同様に色の対比の美しいはくちょう座の二重星アルビレオになぞらえて「春のアルビレオ」と呼ばれています。

トピック

【プラネタリウム 100 周年記念もいよいよ大詰め】

現在、プラネタリウム 100 周年を記念して、全国・全世界でプラネタリウムの魅力の発信と未来への発展のため、さまざまな催しが行われています。

光学式プラネタリウムはドイツのCarl Zeiss社によって作られました。ドイツ博物館で試験公開されたのは、1923年10月21日のことです。改良され、一般向けに常設されるようになったのは1925年5月7日です。それに合わせて2023年10月から2025年5月まで、100周年期間となっています。

プラネタリウムの投影法はいくつかあり、1923年に作られたものは恒星原板とレンズを使って投影する方法で、「光学式」と呼ばれます。近年ではコンピューターで再現した星空をプロジェクターなどで投影する「デジタル式」、光学式とデジタル式を組み合わせた「ハイブリッド式」などがあります。かわさき宙と緑の科学館では現在「ハイブリッド式」として「MEGASTAR-III FUSION」を用いています。以前使われていた「GM-II-16-T」は「光学式」です。現在科学館入口横に展示されています。

かわさき宙と緑の科学館企画展「誕生 100 年プラネタリウムの舞台裏」で作成された図録には、プラネタリウムのいろいろについて詳しくのっておりホームページで読むことができますので、興味のある方は見てみてください。



アストロテラス 夜間一般公開の流れ

19:30~19:50 受付

先着順で整理券を配布し、番号の順に望遠鏡で観察していただきます。

※雨曇天等、観察が難しいと予想される場合は中止。

実施の有無は、当日 15 時に当館 SNS でお知らせします。

最新の科学館の情報は
ホームページ・SNS を
ご確認ください。

公式ホームページ



X (旧 Twitter)



アストロテラス夜間一般公開の
感想をぜひご記入ください。
(所要時間 1~2 分程度)



ぷりんのひとことメモ



空には 1 等星が 21 個あるんだ。でも、川崎で見られるのはそのうちの 16 個だけ。この 5 個は、もっと南のほうに行かないと見えないんだって。

きょうの夜 8 時ごろには、川崎で見られる 16 個のうち 10 個の 1 等星がいっしょに空に出ているよ！

どこにあるか、さがしてみてね！

リーフレットの星空の図にも書いてあるよ。

かわさき
宙と緑の科学館
Kawasaki Municipal Science Museum
サイエンスプリン